



# 機械受注統計調査報告

Machinery Orders

令和 6 年 5 月 実績

May 2024



令和 6 年 7 月

July 2024

内閣府経済社会総合研究所

景気統計部

Department of Business Statistics  
Economic and Social Research Institute  
Cabinet Office, Government of Japan

## 目 次

2024（令和6）年5月の機械受注動向	
（1）需要者別受注動向（季節調整値）	1
（2）民需の業種別受注動向（季節調整値）	1
（3）販売額、受注残高、手持月数（季節調整値）	1
〈参考1〉 需要者別の機械受注動向（原数値）	6
〈参考2〉 機種別の受注額、販売額、受注残高（原数値）	6
統 計 表	8

### （ 調 査 の 概 要 ）

本調査は、機械等製造業者の受注した設備用機械類について、毎月の受注実績を調査したものであり、調査対象は主要機械等製造業者、調査時点は毎月末日である。

1987（昭和62）年4月実績より、調査対象社数を202社（うち機械製造業者178社）から308社（同280社）に増加させるとともに、調査内容を拡充した280社ベースの調査に移行した。

2011（平成23）年4月調査より、日本標準産業分類の改定（2007（平成19）年11月）に準拠して、需要者（業種）分類を変更した。表章については、2016（平成28）年1月調査より、従来の移行期表章分類から変更後の調査票分類へと移行した（巻末の対照表を参照）。

### （ 使 用 上 の 注 意 ）

- 1989（平成元）年4月調査の実績額から、すべて消費税を除くベースで調査している。
- 本調査は、毎年1月調査の時点で季節調整系列の改訂を行っている。季節調整方法は、X-12-ARIMAの中のX-11を使用している。ただし、主要系列（受注総額、民需、民需（船舶・電力を除く）、製造業、非製造業、非製造業（船舶・電力を除く）、官公需、外需、代理店）については、RegARIMAを利用した季節調整を検討し、適用している（詳細は巻末を参照）。
- 統計表の増加率は比較される二つの計数の増（減）分を前期（前年同期）の計数で機械的に除したものである。
- 「携帯電話」については2005（平成17）年度より調査を行ってきたため、2004（平成16）年度以前については、「携帯電話」を除いた系列を計算することはできない。このため、2011年4月調査以降、本調査は2005年度開始となる。
- 業種分類及び機種分類の定義は、本調査HPを参照。  
[https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/menu\\_juchu.html](https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/menu_juchu.html)
- 2017（平成29）年6月調査より、機種分類の表章を一部変更した（「電子計算機」と「半導体製造装置」を統合し、「電子計算機等」とした）。

## 2024（令和6）年5月の機械受注動向

### (1) 需要者別受注動向（季節調整値） [第1表及び第1・2図参照]

最近の機械受注の動向を前月比で見ると、受注総額は、4月3.6%減の後、5月は7.2%増となった。

需要者別にみると、民需は、4月6.6%増の後、5月は17.4%増となった。このうち、民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」は、4月2.9%減の後、5月は3.2%減となった。内訳をみると製造業が1.0%増、非製造業（船舶・電力を除く）が7.5%減であった。

一方、官公需は、4月42.4%減の後、5月は防衛省、地方公務等で増加したものの、「その他官公需」、国家公務で減少したことから、2.0%減となった。

また、外需は、4月21.6%増の後、5月は原動機で減少したものの、船舶、航空機等で増加したことから、9.1%増となった。

なお、最終需要者が不明である代理店経由の受注は、4月6.2%減の後、5月は産業機械、電子・通信機械等で増加したものの、道路車両、原動機等で減少したことから、5.3%減となった。

### (2) 民需の業種別受注動向（季節調整値） [第2表参照]

製造業からの受注を前月比で見ると、合計では、4月11.3%減の後、5月は1.0%増となった。

5月の受注を業種別にみると、前月比で増加したのは17業種中、造船業（74.6%増）、情報通信機械（51.7%増）等の7業種で、業務用機械（36.4%減）、非鉄金属（33.0%減）等の10業種は減少となった。

一方、非製造業からの受注を前月比で見ると、合計では、4月18.1%増の後、5月は27.9%増となった。

5月の受注を業種別にみると、前月比で増加したのは12業種中、電力業（130.5%増）、リース業（36.5%増）等の5業種で、不動産業（72.4%減）、鉱業・採石業・砂利採取業（46.2%減）等の7業種は減少となった。

### (3) 販売額、受注残高、手持月数（季節調整値） [第3図参照]

5月の販売額は2兆9,425億円（前月比15.9%増）で、前3か月平均販売額は2兆6,673億円（同4.1%増）となり、受注残高は38兆9,105億円（同1.1%増）となった。この結果、手持月数は14.6か月となり、前月差で0.4か月減少した。

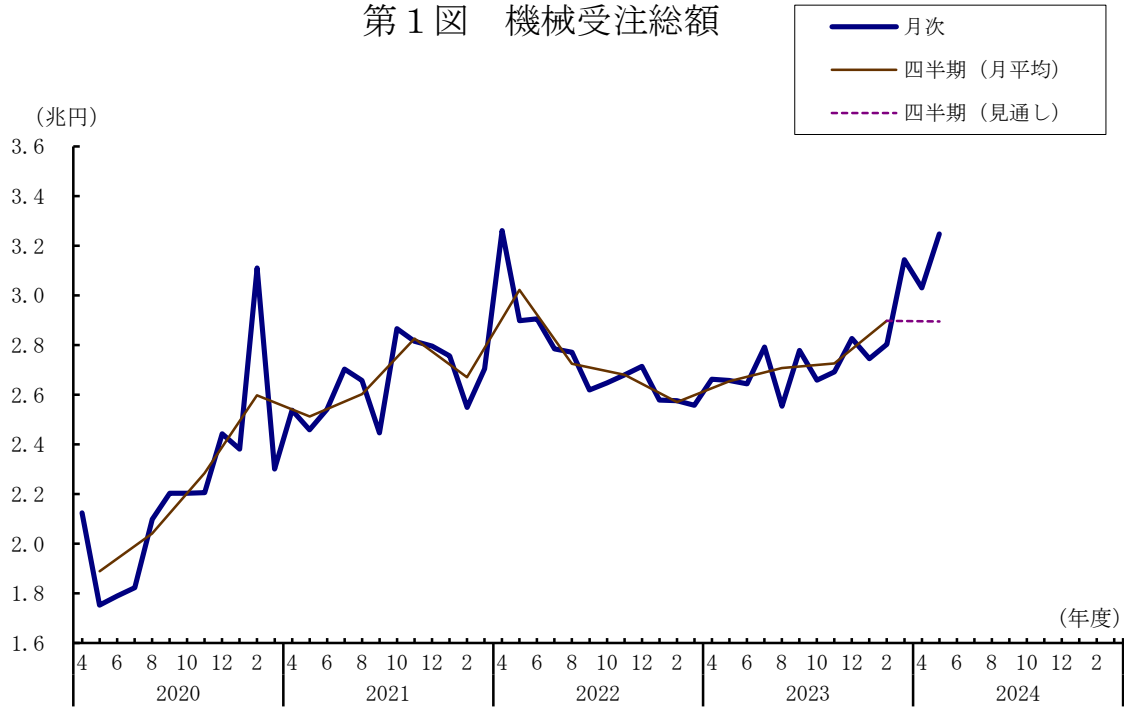
第1表 主要需要者別機械受注額

(単位：億円，%)

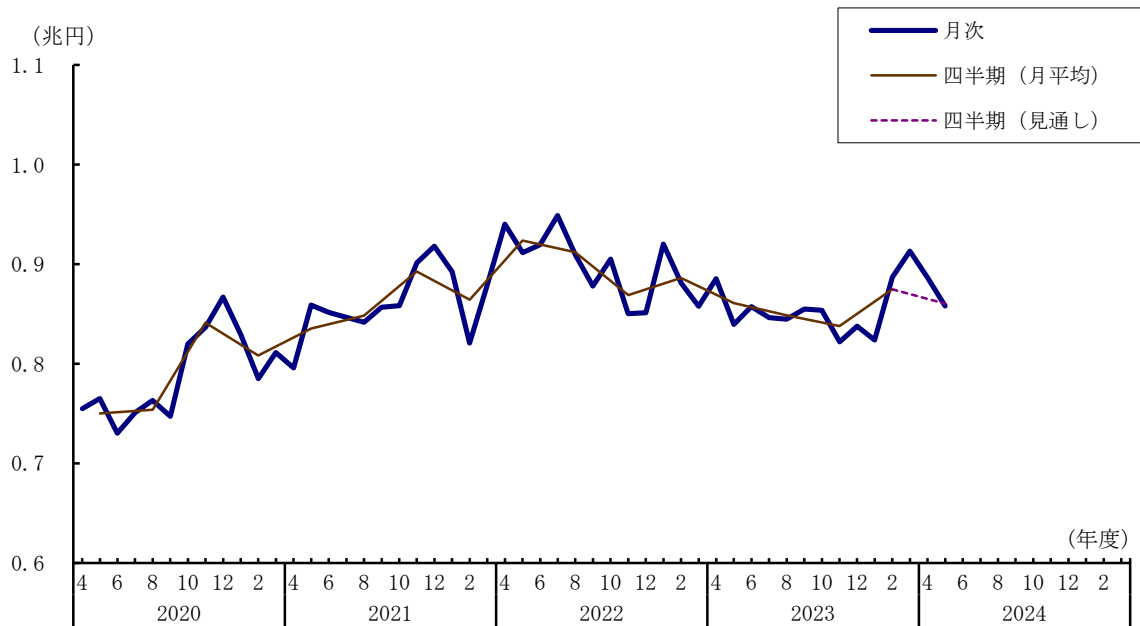
期・月 需要者	2023年 (令和5年)			2024年 (令和6年)	2024年 (令和6年)			
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	2月	3月	4月	5月
受注総額	79,626 ( 3.3) [ -11.8]	81,231 ( 2.0) [ 0.1]	81,771 ( 0.7) [ 2.1]	86,913 ( 6.3) [ 14.3]	28,034 ( 2.1) [ 8.8]	31,429 ( 12.1) [ 22.1]	30,299 ( -3.6) [ 14.4]	32,475 ( 7.2) [ 22.2]
民需	30,168 ( -2.8) [ -5.8]	32,470 ( 7.6) [ 3.5]	30,454 ( -6.2) [ 6.7]	30,069 ( -1.3) [ -0.9]	10,077 ( 7.0) [ -5.8]	10,576 ( 5.0) [ 6.3]	11,273 ( 6.6) [ 12.9]	13,234 ( 17.4) [ 32.7]
〃 (船舶・電力を除く)	25,822 ( -2.9) [ -6.7]	25,458 ( -1.4) [ -7.2]	25,133 ( -1.3) [ -2.5]	26,236 ( 4.4) [ -2.0]	8,868 ( 7.7) [ -1.8]	9,130 ( 2.9) [ 2.7]	8,863 ( -2.9) [ 0.7]	8,578 ( -3.2) [ 10.8]
製造業	12,537 ( 0.3) [ -10.5]	12,213 ( -2.6) [ -10.8]	12,208 ( -0.0) [ -0.7]	12,317 ( 0.9) [ -1.6]	3,963 ( 9.4) [ -8.6]	4,731 ( 19.4) [ 7.9]	4,194 ( -11.3) [ 4.1]	4,237 ( 1.0) [ 6.5]
非製造業 (船舶・電力を除く)	13,152 ( -8.0) [ -2.7]	13,132 ( -0.2) [ -3.5]	13,276 ( 1.1) [ -4.1]	14,184 ( 6.8) [ -2.1]	5,059 ( 9.1) [ 5.0]	4,486 ( -11.3) [ -1.3]	4,753 ( 5.9) [ -2.4]	4,397 ( -7.5) [ 15.9]
官公需	9,991 ( 9.8) [ 16.4]	10,248 ( 2.6) [ 37.7]	10,235 ( -0.1) [ 35.2]	15,875 ( 55.1) [ 81.0]	5,270 ( 12.1) [ 58.6]	5,905 ( 12.0) [ 90.1]	3,403 ( -42.4) [ 8.4]	3,334 ( -2.0) [ -3.8]
外需	35,289 ( 6.2) [ -22.0]	36,006 ( 2.0) [ -9.2]	37,661 ( 4.6) [ -6.4]	35,903 ( -4.7) [ 7.4]	12,384 ( 0.7) [ 8.6]	11,216 ( -9.4) [ 5.2]	13,634 ( 21.6) [ 20.1]	14,878 ( 9.1) [ 20.9]
代理店	3,579 ( -0.8) [ -1.7]	3,472 ( -3.0) [ -3.3]	3,641 ( 4.9) [ 3.0]	3,759 ( 3.2) [ 2.5]	1,223 ( -2.1) [ 5.1]	1,287 ( 5.2) [ 1.8]	1,206 ( -6.2) [ -4.3]	1,142 ( -5.3) [ 18.2]

- (備考) 1. 季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
2. 四半期は合計額、( )内は対前期(月)増減率、[ ]内は原系列による対前年同期(月)増減率。

第1図 機械受注総額



第2図 民需（船舶・電力を除く）



(備考)

1. 四半期（月平均）は季節調整済みの月平均値を期央月の位置に表示(例えば7～9月の月平均値は8月の位置に表示)。
2. 「2024年4～6月（見通し）」の計数は、「見通し調査（2024年3月末時点）」の季節調整値を3で割った数値。

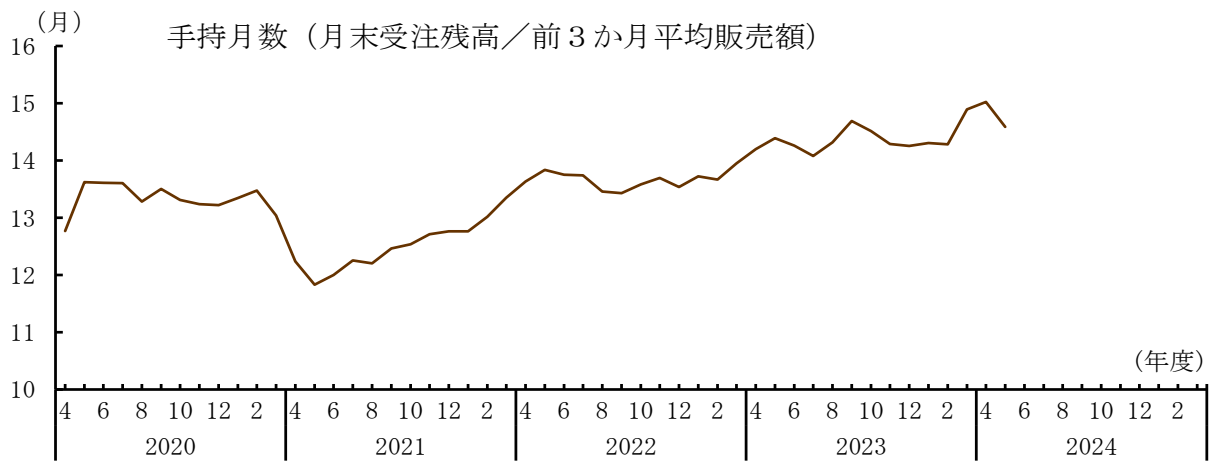
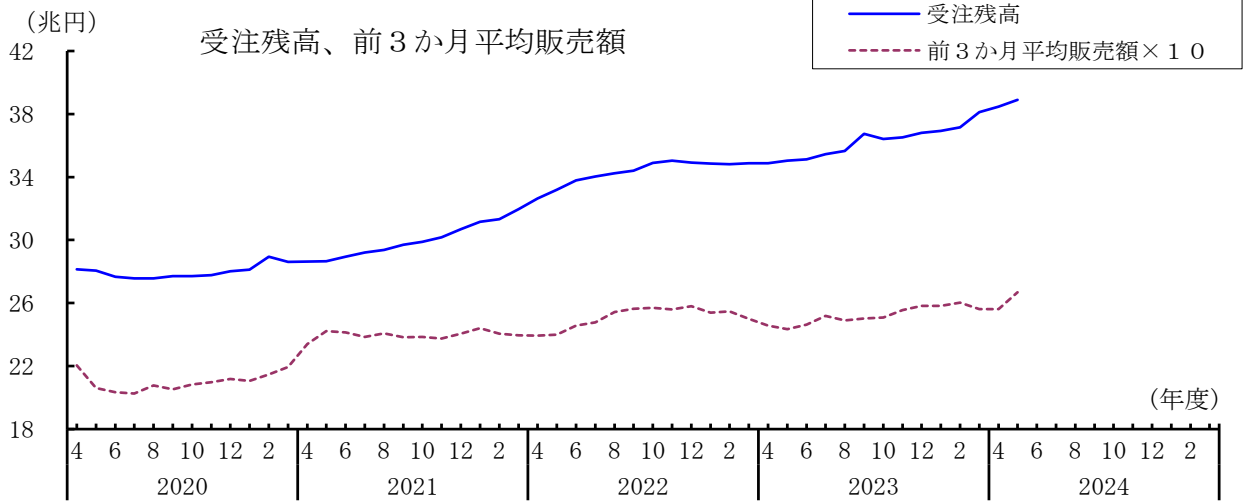
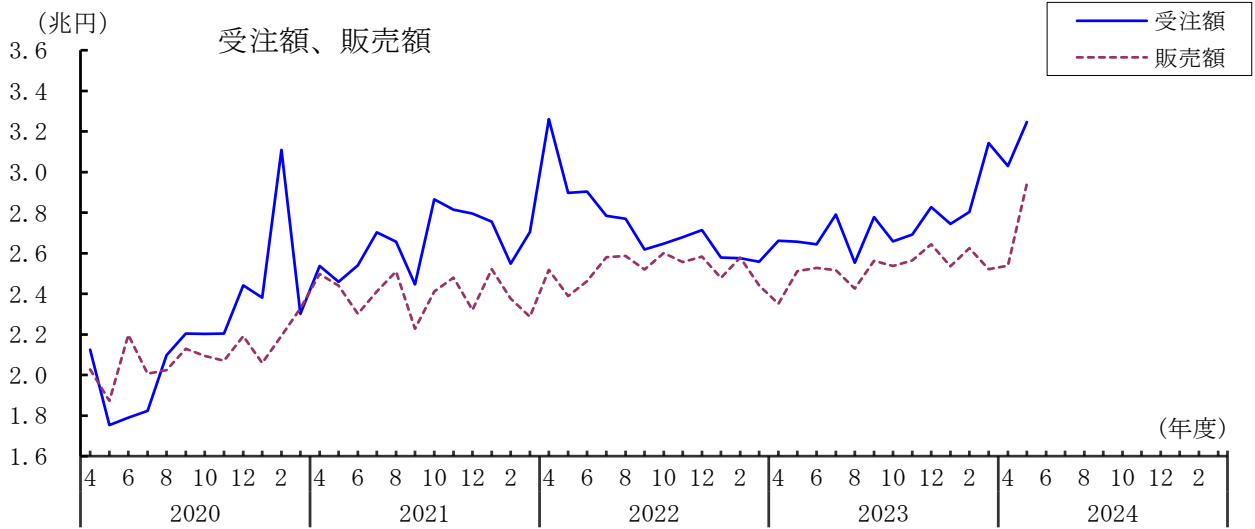
第2表 民需の業種別機械受注の伸び

(単位：%)

需要者	期・月	2023年 (令和5年)			2024年 (令和6年)		2024年 (令和6年)		
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	2月	3月	4月	5月
I 製造業計		0.3	-2.6	-0.0	0.9	9.4	19.4	-11.3	1.0
1 食品製造業		8.3	0.4	6.5	3.6	9.4	-38.6	107.0	9.5
2 繊維工業		101.8	-54.7	5.7	-8.1	29.0	-40.0	75.1	-9.9
3 パルプ・紙・紙加工品		-7.4	136.5	-59.5	-6.1	129.0	-34.5	100.7	-9.0
4 化学工業		15.0	51.2	-24.9	-31.0	38.5	8.8	-6.5	5.0
5 石油製品・石炭製品		53.6	-38.9	-10.9	26.6	42.0	-23.8	-19.5	-17.3
6 窯業・土石製品		-3.4	-2.0	-10.5	11.3	15.7	-26.0	-12.3	32.7
7 鉄鋼業		0.2	12.6	13.8	-14.0	2.7	-3.2	7.2	-1.1
8 非鉄金属		-36.1	-12.6	-9.0	-13.9	13.1	-4.0	139.3	-33.0
9 金属製品		-8.4	-3.7	22.2	-8.5	57.0	-17.0	38.6	-30.0
10 はん用・生産用機械		0.3	2.8	-4.5	2.7	0.4	17.9	-5.6	-13.7
11 業務用機械		-22.3	-2.1	-2.2	4.7	22.6	13.8	-3.9	-36.4
12 電気機械		2.8	-11.4	-5.6	27.7	33.6	10.5	-18.9	49.6
13 情報通信機械		-5.0	-1.0	-20.6	53.7	80.3	-25.1	-24.4	51.7
14 自動車・同付属品		7.8	-1.8	0.3	-9.9	9.7	10.5	6.8	-7.4
15 造船業		-28.8	8.2	16.8	13.5	-45.2	386.1	-79.7	74.6
16 「その他輸送用機械」		35.8	-5.3	16.9	22.1	-24.6	69.8	-23.3	-6.7
17 「その他製造業」		-8.8	-8.8	8.7	-20.3	-0.5	16.7	6.3	15.8
II 非製造業計		-4.1	15.1	-8.7	-3.1	1.8	-1.2	18.1	27.9
18 農林漁業		-9.9	3.5	-8.1	6.0	26.8	-31.7	26.6	-3.6
19 鉱業・採石業・砂利採取業		-9.7	8.1	-5.8	83.4	121.8	-72.7	102.1	-46.2
20 建設業		-35.2	7.7	-4.2	3.5	20.9	-19.1	2.7	6.5
21 電力業		16.0	80.0	-41.9	-13.0	-19.1	28.5	59.3	130.5
22 運輸業・郵便業		-14.5	3.1	0.3	7.1	3.2	-3.1	15.6	7.4
23 通信業		-27.1	3.0	13.7	8.1	28.2	-11.3	-1.7	-27.6
24 卸売業・小売業		-12.1	9.1	2.7	-6.3	7.9	17.4	-13.1	-2.5
25 金融業・保険業		18.8	-9.3	0.5	-11.5	4.6	-11.0	54.9	-7.8
26 不動産業		9.0	-23.5	35.7	11.8	165.9	-0.1	17.4	-72.4
27 情報サービス業		0.2	-9.7	-15.6	11.0	-19.4	23.5	7.8	-1.4
28 リース業		26.8	70.5	-45.5	-17.3	-37.4	61.9	-30.4	36.5
29 「その他非製造業」		-2.5	6.8	4.4	16.5	-7.6	-20.5	-7.5	39.3

(備考) 季節調整系列の対前期(月)増減率。

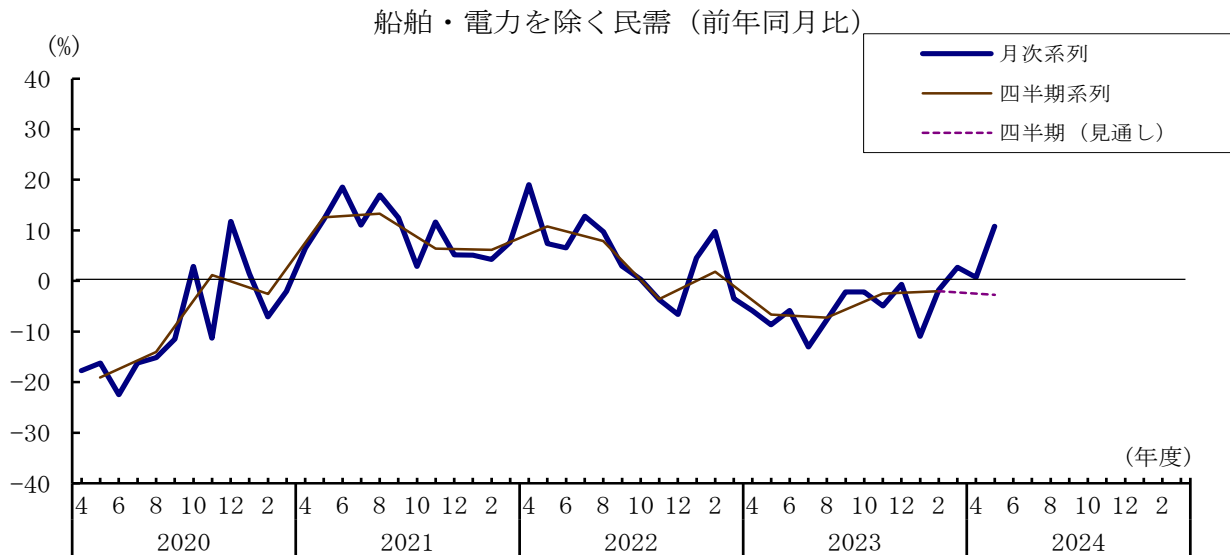
### 第3図 受注額、販売額、受注残高、手持月数 (総額、季節調整値)



<参考1> 需要者別の機械受注動向（原数値）

5月の受注総額は、2兆7,734億円で前年同月比22.2%増となった。

第4図 機械受注額の動向



（備考）「2024年4～6月（見通し）」の計数は、「見通し調査（2024年3月末時点）」による。

需要者別にみると、民需は1兆527億円で前年同月比32.7%増（船舶・電力を除くと同10.8%増）、官公需は2,427億円で同3.8%減、外需は1兆3,739億円で同20.9%増、また、代理店は1,041億円で同18.2%増となった。

民需のうち、製造業からの受注は、前年同月比6.5%増となった。これを業種別にみると、前年同月比で増加したのは17業種中、食品製造業（90.5%増）、非鉄金属（80.3%増）等の13業種で、石油製品・石炭製品（56.1%減）、造船業（44.2%減）等の4業種は減少となった。

一方、非製造業からの受注は、前年同月比55.9%増となった。これを業種別にみると、前年同月比で増加したのは12業種中、電力業（201.6%増）、運輸業・郵便業（47.3%増）等の6業種で、不動産業（57.9%減）、鉱業・採石業・砂利採取業（7.2%減）等の6業種は減少となった。

<参考2> 機種別の受注額、販売額、受注残高（原数値）

1. 機種別

(1) 受注額

5月の受注額を機種別に前年同月比で見ると、船舶（384.4%増）、原動機（63.2%増）等で増加となった。反面、鉄道車両（69.8%減）、航空機（32.4%減）等で減少となった。この結果、合計では前年同月比22.2%増となった。

また、民需からの受注額を機種別に前年同月比で見ると、船舶（240.1%増）、



原動機（144.2%増）等で増加となった。反面、工作機械（10.1%減）で減少となった。この結果、合計では前年同月比32.7%増となった。

第3表 民需の機種別機械受注の伸び

(単位：%)

	2023年 (令和5年) 4～6月	7～9月	10～12月	2024年 (令和6年) 1～3月	2024年 (令和6年) 2月	3月	4月	5月
民需総額	-5.8	3.5	6.7	-0.9	-5.8	6.3	12.9	32.7
原動機	9.0	44.2	66.6	-10.8	-49.2	4.7	90.1	144.2
重電機	-17.8	8.9	11.9	-0.4	9.7	-6.0	9.9	15.3
電子・通信機械	-2.6	-3.4	-4.6	-1.1	-3.1	4.9	1.0	21.6
産業機械	-8.8	4.1	0.5	0.2	11.2	2.8	2.9	4.0
工作機械	-25.7	-28.3	-23.5	-15.9	-16.6	-8.9	-10.4	-10.1
鉄道車両	10.6	-55.3	-27.3	17.0	33.3	12.2	20.6	63.2
道路車両	33.2	50.6	43.2	30.3	13.4	36.5	11.4	19.3
航空機	17.5	101.7	80.4	143.3	18.5	206.8	58.8	93.8
船舶	-65.8	-50.0	287.7	-15.9	-67.7	57.4	714.9	240.1

(備考) 原系列による対前年同期(月)増減率。

## (2) 販売額

5月の販売額を機種別に前年同月比で見ると、航空機（107.8%増）、船舶（95.3%増）等で増加となった。反面、原動機（34.0%減）、工作機械（11.7%減）等で減少となった。この結果、合計では前年同月比17.1%増となった。

## (3) 受注残高

5月の受注残高を機種別に前年同月比で見ると、航空機（55.4%増）、船舶（46.7%増）等で増加となった。反面、工作機械（6.3%減）、道路車両（4.1%減）で減少となった。この結果、合計では前年同月比11.1%増となった。

## 2. 鉄構物、軸受、電線・ケーブル

### (1) 鉄構物

5月の受注額は、159億円で前年同月比18.4%増、販売額は、235億円で同1.8%増、受注残高は、4,685億円で同9.2%増となった。

### (2) 軸受

5月の受注額は、597億円で前年同月比0.1%増、販売額は、574億円で同1.5%増、受注残高は、1,421億円で同23.2%増となった。

### (3) 電線・ケーブル

5月の受注額は、1,370億円で前年同月比18.4%増、販売額は、1,202億円で同24.1%増、受注残高は、3,589億円で同26.1%増となった。

機 械 受 注 実 績 調 査 統 計 表  
目 次

[ グラフ ]

第1図 主要需要者別受注額	-----	9
第2図 主要業種別受注額	-----	12
第3図 主要機種別受注額	-----	17

[ 計 数 表 ]

需要者別受注額（季節調整系列）	-----	18
機種別受注残高手持月数（ 〃 ）	-----	23
需要者別受注額（原系列）	-----	24
機種別受注額（ 〃 ）	-----	29
機種別販売額（ 〃 ）	-----	33
機種別受注残高（ 〃 ）	-----	37
機械受注統計調査結果表（2024年5月実績）	-----	41

(別紙)

需要者（業種）分類の表章変更	-----	45
----------------	-------	----

(巻末)

季節調整の検討結果	-----	46
-----------	-------	----